

【作業手順】様式1-2（作業が大変なので、できれば行うことが望ましい分析）

- ① 様式1-1で主傷病名で抽出した結果から、高額な医療費がかかる循環器疾患の件数、割合を確認し、血管病がいかに医療費がかかるかを確認する。
- ② 確認したデータから、どの疾患の予防を優先的な保健指導の対象とするか、予防のためにはどのような保健指導が必要かを考える。

様式1-2 200万円以上となったレセプト基礎疾患（費用額別・疾患別）

	循環器疾患								その他		総合計	
	虚血性心疾患		大動脈疾患		脳血管疾患		動脈閉塞		件数	割合	件数	割合
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合				
1000万円以上												
900万円台												
800万円台												
700万円台												
600万円台												
500万円台												
400万円台												
420万円以上小計	血管に関する疾患											
	件数				割合							
300万円台												
200万円台												
合計	(再)血管病に関する疾患											
	件数				割合							

審査基準、高額レセ

より高額なものが血管病であることを知るため

対象となる生活習慣病の病名と治療の一覧

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1 糖尿病 | 11 高血圧性腎症 |
| 2 インスリン療法 | 12 脳血管疾患 |
| 3 高血圧症 | 13 脳出血 |
| 4 高脂血症 | 14 脳梗塞 |
| 5 (高尿酸血症) | 15 その他の脳血管疾患 |
| 6 肝機能障害 | 16 虚血性心疾患 |
| 7 糖尿病神経障害 | 17 動脈閉塞 |
| 8 糖尿病網膜症 | 18 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤等) |
| 9 糖尿病性腎症 | 19 人工透析 |
| 10 (痛風腎) | 20 (心不全) |

②入院によって医療費が高くなる(入院6ヶ月以上)病気は何か(様式2-1)

【分析の目的(実践にどのように活用するか)】

○ 集団の疾患特徴の把握(長期レセプトの抽出による突合分析)
 →高額なレセプトだけでなく、長期に治療が継続することにより結果的に医療費が高額になる疾患についても調べ、どの疾患の予防を優先的な保健指導の対象とするか考える。

【作業手順】様式2-1

① 1年間の全レセプトから、6ヶ月以上の長期入院のレセプトを抽出し、コピー。続紙もコピーを取る

② ~ ⑥ は 様式1-1と同じ

⑦ 生活習慣病以外にも、どのような疾患が長期入院になるか検討しよう

様式2-1 6ヶ月以上入院しているレセプトの一覧(1年間の全レセプト)

番号	被保険者番号	性別	年齢	入院時年齢	入院年月日	入院月数	傷病名1	傷病名2	傷病名3	傷病名4	傷病名5	(再計)生活習慣病 該当するところに●							総費用額 (直近レセプト費用額×入院月数)	
												高血圧症	糖尿病	高脂血症	高尿酸血症	虚血性心疾患	脳血管疾患	動脈閉塞		
1																				
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
												計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)		
												再掲	虚血性心疾患							
													脳血管疾患							
													動脈閉塞							

(参考)長期入院の分析例

尼崎市がまとめた資料 精神疾患による長期入院者の実態(ここでは入院10年以上を一覧にしている)

注)費用総額は年間医療費見積額に入院年数をかけたものである。

精神障害者の地域での受け入れ体制、受け皿を整えた上で、退院を促進することが重要である。

精神疾患による長期入院者の実態										平成16年4月高額療養費支給対象レセプト828件から、精神疾患により入院しているもの202人を抽出		出典:尼崎市国民健康保険レセプト分析結果より		資料5	
主疾病名	入院日	入院年齢	入院年数	S40 S50 S60 H7 H17					費用総額	年間費用見積額	生活習慣病あり	年齢(16.4.1)性別	その他の疾患		
				40年	30年	20年	10年	糖尿病					その他生活習慣病		
統合失調症	S34.6.23	24	41						¥182,435,800	¥4,089,200	69	男			
統合失調症	S38.2.6	18	41						¥148,092,740	¥3,524,520	59	男			
統合失調症	S39.3.19	25	40						¥154,516,440	¥3,854,880	65	女			
心因反応	S43.9.10	26	35						¥143,258,500	¥4,026,000	61	女	糖尿病	高脂血症	
統合失調症	S43.11.29	28	35						¥122,884,500	¥3,489,880	62	女			
てんかん性精神	S45.1.22	28	34						¥149,881,540	¥4,389,880	63	女			
精神分裂症	S47.11.29	35	31						¥99,810,750	¥3,177,000	66	男			
統合失調症	S48.3.10	30	31						¥126,827,480	¥4,080,240	61	男	糖尿病	高脂血症 動脈硬化	
統合失調症	S49.3.25	31	30						¥134,580,800	¥4,473,800	61	男	糖尿病		
統合失調症	S50.4.28	31	29						¥122,878,800	¥4,237,200	60	女			
統合失調症	S50.8.29	27	28						¥125,846,000	¥4,383,000	55	男			
統合失調症	S51.12.20	23	27						¥110,847,520	¥4,048,080	51	男	糖尿病		
統合失調症	S52.1.29	29	27						¥105,487,500	¥3,870,000	56	男		高脂血症	
統合失調症	S52.1.14	29	27						¥112,586,100	¥4,131,800	42	女			
統合失調症	S53.1.26	34	26						¥101,871,000	¥3,880,800	80	男	糖尿病		
統合失調症	S53.3.14	20	26						¥108,826,970	¥4,172,280	47	男		高脂血症 心疾患 腎臓疾患	
統合失調症	S53.9.20	30	25						¥103,919,500	¥4,082,000	56	女			
統合失調症	S53.9.29	23	25						¥92,523,660	¥3,816,560	48	女	心疾患	神経障害	
統合失調症	S54.3.19	29	25						¥76,414,870	¥3,046,440	54	女			
統合失調症	S54.8.20	24	24						¥99,959,200	¥4,052,400	49	男			
統合失調症	S55.5.26	43	23						¥98,211,400	¥4,106,400	67	男			
統合失調症	S55.6.25	33	23						¥76,384,860	¥3,204,120	57	男			
統合失調症	S55.6.25	19	23						¥98,541,300	¥4,134,800	42	男			
統合失調症	S55.7.2	29	23						¥75,006,300	¥3,158,160	53	女		高脂血症	
精神分裂症	S55.7.25	31	23						¥92,875,800	¥3,910,560	55	女		高脂血症	
統合失調症	S55.10.29	40	23						¥93,705,780	¥3,987,480	63	女	糖尿病	高脂血症	
統合失調症	S56.5.6	21	22						¥78,892,000	¥3,442,560	44	女			
精神分裂症	S56.5.18	45	22						¥99,833,250	¥4,356,360	68	女			
統合失調症	S56.6.22	30	22						¥85,951,060	¥3,784,280	53	女			
統合失調症	S56.6.22	37	22						¥81,139,620	¥3,553,560	60	女		高血圧 心疾患	
統合失調症	S56.6.22	45	22						¥86,873,080	¥3,809,040	68	女		脳血管疾患	
統合失調症	S56.6.22	40	22						¥85,375,660	¥3,739,080	63	女			
統合失調症	S56.6.22	38	22						¥77,859,820	¥3,401,160	61	女		高脂血症	
統合失調症	S56.8.18	25	22						¥87,475,040	¥2,976,840	48	男			
統合失調症	S57.2.11	32	22						¥84,209,740	¥2,896,880	55	女		心臓疾患	
統合失調症	S57.3.23	35	22						¥72,400,650	¥3,278,520	57	男			
統合失調症	S57.6.4	20	21						¥79,382,420	¥3,834,920	41	女		高脂血症 心疾患	
統合失調症	S58.2.9	30	21						¥75,851,360	¥3,874,080	51	男		高脂血症	
統合失調症	S58.9.29	48	20						¥84,350,500	¥4,098,000	68	男		高血圧	
統合失調症	S59.6.18	31	19						¥74,125,100	¥3,737,400	51	男		高脂血症	
統合失調症	S59.9.17	28	19						¥72,583,300	¥3,705,360	48	男		心疾患	
統合失調症	S59.9.17	28	19						¥72,583,300	¥3,705,360	48	男		心疾患	
統合失調症	S60.1.12	36	19						¥83,511,140	¥3,299,280	55	男		心疾患	
統合失調症	S60.1.22	34	19						¥77,315,700	¥4,016,400	53	女		高血圧	
統合失調症	S60.2.2	41	19						¥83,383,400	¥3,306,960	60	女			
統合失調症	S60.7.15	37	18						¥89,799,500	¥3,722,840	55	男			
統合失調症	S60.7.24	39	18						¥81,987,250	¥3,304,920	57	女			
統合失調症	S60.8.22	26	18						¥76,518,400	¥4,099,200	45	男		心疾患	
統合失調症	S60.11.24	41	18						¥71,378,580	¥3,875,760	59	男			
統合失調症	S61.1.24	41	18						¥80,890,550	¥4,421,400	59	女			
統合失調症	S61.2.5	20	18						¥88,830,760	¥3,777,840	38	男			
統合失調症	S61.5.22	45	17						¥79,887,800	¥4,447,880	63	女	糖尿病	高血圧 神経障害	
統合失調症	S61.6.10	34	17						¥88,865,780	¥3,887,240	51	男	糖尿病		
統合失調症	S62.7.8	48	16						¥52,750,440	¥3,149,280	64	男	糖尿病	高脂血症 腎臓疾患	
統合失調症	S62.8.31	36	16						¥83,084,000	¥3,785,040	53	男		高血圧 心疾患 神経障害	
統合失調症	S62.12.28	40	16						¥81,230,400	¥3,748,800	56	男			
統合失調症	S63.6.1	19	15						¥84,859,100	¥4,081,200	35	男			
統合失調症	S63.7.7	41	15						¥71,812,100	¥4,548,800	57	男			
統合失調症	S63.10.13	50	15						¥80,723,420	¥3,917,840	66	男			
統合失調症	S64.1.6	36	15						¥89,594,900	¥4,583,800	51	男			
統合失調症	H1.3.5	36	15						¥54,003,160	¥3,580,320	52	女			
統合失調症	H1.8.7	33	14						¥40,380,320	¥2,751,840	47	男	糖尿病		
統合失調症	H1.9.1	45	14						¥58,238,400	¥3,970,800	80	男			
統合失調症	H2.3.2	33	14						¥42,936,140	¥3,048,720	47	女		心疾患 腎臓疾患	
統合失調症	H2.3.23	32	14						¥51,200,240	¥3,835,520	46	男			
統合失調症	H2.4.21	48	14						¥58,951,200	¥4,210,800	61	男			
統合失調症	H2.9.14	52	13						¥56,119,270	¥4,131,480	66	女		心疾患 脳血管疾患	
統合失調症	H3.2.14	25	13						¥57,907,000	¥4,398,000	38	男			
統合失調症	H3.5.18	44	12						¥45,818,000	¥3,547,200	67	男		高血圧 高脂血症	
統合失調症	H3.7.14	51	12						¥80,748,850	¥4,764,800	63	男		高血圧 心疾患	
統合失調症	H3.9.21	22	12						¥49,985,900	¥3,970,800	34	男			
統合失調症	H4.2.10	47	12						¥48,886,200	¥4,016,400	59	男			
統合失調症	H4.5.2	50	11						¥48,405,500	¥4,082,000	61	男			
統合失調症	H4.7.16	39	11						¥44,354,370	¥3,774,840	50	女		高血圧 神経障害	
老年痴呆	H5.9.28	42	10						¥43,912,790	¥4,149,240	53	男			
統合失調症	H5.11.4	40	10						¥41,890,000	¥4,031,040	50	女			
心因反応	H6.2.10	18	10						¥36,129,080	¥3,553,880	28	女			
統合失調症	H6.4.19	29	10						¥43,827,600	¥4,382,760	39	女			
統合失調症	H6.7.25	27	9						¥43,509,960	¥4,482,560	37	男		心疾患	
統合失調症	H6.9.10	45	9						¥41,818,500	¥4,342,800	55	男		高脂血症 心疾患	
統合失調症	H7.4.11	61	9						¥34,233,840	¥3,803,760	70	男		高血圧 心疾患	
統合失調症	H7.6.23	42	8						¥35,478,200	¥4,016,400	51	男			
統合失調症	H7.8.7	36	8						¥35,536,800	¥4,100,400	44	男			
統合失調症	H7.10.30	54	8						¥26,540,400	¥3,122,400	62	男			
統合失調症	H8.4.12	55	8						¥36,009,600	¥4,501,200	63	女			
統合失調症	H8.10.1	57	7						¥23,218,650	¥3,061,800	85	男			
アルコール症	H8.9.3	58	7						¥24,783,850	¥3,268,200	66	男			
統合失調症	H8.11.18	39	7						¥29,854,800	¥3,998,400	47	男			
統合失調症	H9.2.10	31	7						¥31,986,200	¥4,480,400	38	女			
統合失調症	H9.3.14	46	7						¥28,449,500	¥4,016,400	53	女	糖尿病		
統合失調症	H9.5.7	49	6						¥28,779,420	¥4,180,880	56	女			
統合失調症	H9.7.22	60	6						¥27,888,300	¥4,131,800	66	男			
器質性精神病	H9.8.4	40	6						¥25,044,800	¥3,756,720	47	男			
統合失調症	H9.8.16	48	6						¥21,983,200	¥3,294,480	54	女			

③長期間継続する病気として人工透析の実態を見る(様式2-2)

※年間費用額 500万～600万円。人工透析に至る、生活習慣病とは何か。

【分析の目的(実践にどのように活用するか)】

○ 集団の疾患特徴の把握(人工透析レセプト(マル長レセプト)の抽出による突合分析)
 →高額なレセプトだけでなく、長期に治療が継続することにより結果的に医療費が高額になる人工透析の状況についても調べ、人工透析に至らせないためには、どの疾患の予防を優先的な保健指導の対象とするかについても考える。

【作業手順】様式2-2

- ① 1年間の全レセプトから、マル長レセプト(特記事項欄に「02長」の記載があるレセプト)を抽出し、コピー。続紙もコピーを取る。
- ② 巻末資料集「レセプト分析のための実務」を参照し、レセプトの補記作業及びエクセルシートへのデータの入力作業を行う。
- ③ 入力したエクセルシートの「透析開始年月日」の列を軸にして、透析開始年月日の古い順から並べ替える。
- ④ 集計したレセプトデータや健診データから、人工透析に至った原因が予防可能な生活習慣病によるものか確認する。
- ⑤ 更に訪問・面接により透析開始年月日を確認し、(様式2-3)で背景・生活習慣をつかむ。予防できたかどうか反省し(症例検討)、どの時期にどのような保健指導を行うべきかを検討する。

様式2-2 人工透析をしている患者さんのレセプト一覧(1年間の全レセプト)

番号	被保険者番号	性別	年齢	透析開始年月日	再掲今年度新規に○	透析実施月数	1ヶ月の費用額	傷病名1	傷病名2	傷病名3	傷病名4	傷病名5	該当に○をつける								直近レセプトの費用額×透析月数				
													糖尿病	糖尿病の再掲 インスリン療法	糖尿病性神経障害	糖尿病性網膜症	動脈閉塞	高血圧症	高尿酸血症	虚血性心疾患		脳血管疾患			
1																									
2																									
3																									
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									
11																									
12																									
13																									
14																									
15																									
16																									
17																									
18																									
19																									

※人工透析は特定疾病のため、「マル長」02番と区分されるため、それを拾う。

○新規透析患者訪問事例(様式 2-3)

※高額医療を予防の視点でみる。新規に人工透析になった人のレセプトデータと過去の健診データを確認する。人工透析の原因疾患が予防可能な生活習慣病によるものかどうか、疾病の経過を、レセプトや過去の健診データを用いて確認し、患者さんからの聞き取りから背景や生活習慣をつかみ、予防できたかどうかを検討することが重要である(症例検討)。

様式2-3 前年度新規に透析を開始した患者さんのレセプトと健診データ一覧

→必ず訪問指導しよう!!

被保険者 番号				新規透析 患者名				透析開始 年月日		
その他の疾病の状況(レセプトから該当するものに○)										
基礎疾患の有無				その他の合併症						
高血圧症	糖尿病	(高尿酸血症)	その他(病名記載)	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	虚血性心疾患	脳血管疾患		
原因疾患に気づいた時期										
原因疾患に気づいたきっかけ(健診・自覚症状・その他)										
健診受診状況	平成	年	平成	年	平成	年	平成	年	平成	年
年齢										
腹囲										
中性脂肪										
HDLコレステロール										
血糖										
HbA1c										
血圧										
(尿酸)										
LDLコレステロール										
(血清クレアチニン)										
心電図										
眼底検査										
保健指導の有無・内容										
治療の経過										